

第 8 回議会報告会・意見交換会アンケートに対する回答

○議会も含め、桐生市がどこへ向かっているのか、何を目指しているのかが明確になると、市民も安心するかもしれない。例えば、観光を目標にする場合、さくらの森や紅葉の森等、高齢者は花を見に来るのが多いので、名物を作る等。私はハイキングで新潟の山に花を見に行くので、吾妻山全体を花の山にするなどのアイデアがあればいいのでは。今、植えて実現は 30 年先でもよい。

(回答) 桐生市の新生総合計画の中で観光の位置づけが示されておりますが、市民提案が受け入れられるよう働きかけて参ります。

○風疹ワクチンにも助成金が欲しいです。(元気な子供が産まれてほしい)

(回答) ワクチン助成は桐生市でも行うことが決定されました。

○少子化対策を根本的に考えてほしい。(婚活に出来るだけ協力してますが、大変難しく思います。もっと、若者が安心して住めるまちを望みます。)

(回答) 少子化対策は人口減少問題やまちの活性化にも影響を与える問題なので議会としても積極的に取り組んでいきたいと思ひます。

○大型バスが入る青年の家の駐車場にトイレが欲しいです。

(回答) 青年の家の中のトイレを使用してもらっているのが現状ですが、今後は必要に応じて、要望をしていきたいと思ひます。

○議会報告会に参加して良かったです。議員さんの割り当てられた仕事は少しは理解できました。財政関係も大切ですが、子育て支援関係にも力を入れて欲しいです。

(回答) 市担当部局も子育て支援は重要課題と位置付けており、市長もこれまで様々な施策を講じているところであります。

○坂西線の道幅を広くしてほしい。また、歩道を道の両側に設置して欲しい。学童や地域の安全を図ってください。

(回答) 坂西線については現在 2 メートル 50 センチの歩道の設置を進めており、現在地権者との交渉を進めている所です。道路行政は児童生徒や地域住民の安全性に直結する問題なので、随時要望してまいります。

第 8 回議会報告会・意見交換会アンケートに対する回答

○大変建設的な意見の中で、的確な答弁をしていただいたので、大変、感動しております。本当にお疲れ様でした。

(回答) ありがとうございます。今後も研さんを重ねて参ります。

○議員数減少のメリット・デメリットの説明をしてください。

(回答) メリットは、経費の大幅な削減が行われると共に政策決定時などはスピーディーな対応が図れます。デメリットは、より多くの市民の声を反映しづらくなることが懸念されます。また、委員会等の運営において、協議する議員の数が少ないため、幅広い議論に欠ける可能性があります。

○議員の数の削減に空白区の対策はしてるのでしょうか。

(回答) 市議会議員は桐生市全体の代表者でもあるので、地域に出向き積極的に市民の話を聞くと共に議会に参加できるシステムの構築を目指しております。

○イノシシ対策は全県的若しくは国の対応も。

(回答) イノシシの対応ですが、現在、赤城山麓地域の自治体（桐生・みどり・沼田）が連携し、対応していく予定です。

○初めて参加しましたが、有意義な時間でした。桐生が岡公園の有料化は協議されてるようですが、安価な有料化は必要だと思います。

(回答) 動物園・遊園地の有料化は駐車場代金だけでも有料化という議論は出ておりますが、市長の方針は今後も無料で行きたいと述べております。

○議員として、桐生市の収入をこれからどうするのか、提案を聞きたい。

(回答) 景気の低迷や企業の市外流出などにより、市税収入は減少の一途をたどっています。今後はまちの将来像を明確に示し、「住んでよいまち桐生」や「子育てしやすいまち桐生」などを打ち出して、市民税の増加を図るべきと考えると共に、既存企業の支援に全力で取り組みます。

○先日、絹撚記念館に行ってきました。2人の職員に質問をしました。千網谷

第8回議会報告会・意見交換会アンケートに対する回答

戸遺跡の火えん土器は返ってくるのですか。レプリカはあるのですか。少なくとも桐生の財産であるので、写真だけでも展示してもらいたいと思いました。記念館の活用を希望します。

(回答) 絹撚記念館は桐生市にとって先人が残してくれたかけがえのない施設です。オープンに合わせ、有効利用が図られるよう寄せられた意見を伝えています。

○合併についての市議会のスタンスについて。議会として実現に向け活動を行っているのか。目に見えてこないので、何らかの方法で目に見えるようにしてほしい。

(回答) 桐生市議会とみどり市議会における意見交換は行っておりますが、6月から新たに地域政策調査特別委員会を設置し、合併についての協議を行っていきます。

○意見交換会のテーマが①地域の現状と課題について②議会改革についてとなっているので、市全体の意見交換ができるようにしていただきたいと思います。

(回答) 今後の意見交換会をまちづくり懇談会や政策討論会など、桐生市全体のビジョンを話し合えるものに発展していけるよう調整してまいります。

○少子化、人口減少に対する問題点が大きな課題だと思います。時代の変化に対応すべく組織や人員の配置等をスピードを持って対処すべきだと思います。

(回答) 新たに地域政策調査特別委員会を設置し、その協議項目のひとつに人口問題を協議します。

○両国橋より小俣へ行く道、両国橋を渡り小俣へ向かう途中の道を広くできないのか。

(回答) 両国橋にかかわる道路の拡幅は、市議会の一般質問でも提案しているところです。

○県道ですが、群大グラウンドからポピー入口周辺の道路に歩道が出来るといいうが、進んでいない。どうなっているのか。

第 8 回議会報告会・意見交換会アンケートに対する回答

(回答) 現在、歩道設置に向けて、地権者との交渉を行っている所です。

○市の公共施設に名前を付けてコマーシャルをいただいてはいかがでしょうか？ 動物園、球場、サッカー場、他。

(回答) これまでも遊園地の観覧車にネーミングライツを行っています。今後も必要に応じて提案していきたいと考えます。

○条例、予算に対応する部局など、説明いただいたものもあるので、なんとなくわかるような気はしますが、市役所の担当課図、みたいなものもあると便利かなと。

今回で 3 回目、参加させていただき、少し慣れてきました。去年は放射能対策特別委員会(?)があったと思うのですが、そのテーマはどうなっているのでしょうか？ 桐生市街地は放射能汚染があまりひどくないと思ってらっしゃる方が大半ですが(国の方針のせいで)じつはそうではないことを議員の皆さんも正しく認識され、市政に反映していただけると「子供にも高齢者、弱者にもやさしいまちづくり、人口問題にも対応できるのではないか」と思っております。先日、米科学アカデミーのゴフマン教授の著書が岩波書店より出版され、低濃度被曝と人口減少の相関関係、健康被害などについての講演がインターネット上で見ることもできます。子供のことを心配している親世代(若年人口)は想像以上に被曝に対しても敏感に見ておりますので、本当の意味で、命を大切にする施策をもった桐生市を目指してほしいと思う今日このごろです。よろしくお願い申し上げます。

(回答) 担当課図については、市担当に話しをしてみます。

桐生市ではこれまで、放射能数値の公表を積極的に行ってきております。

今後も市民の安全のために、必要なことと考えます。貴重なご意見ありがとうございました。

○菱町 4 丁目～5 丁目(?)の金葛ハイキングコースは、カタクリ、その他の野草等が豊富にあり、すばらしいです。山頂付近には、あずまやも設置されています。

願わくば、群大工学部の池の周り植えてある様な「枝垂れ桜」等、桜の木がコ

第 8 回議会報告会・意見交換会アンケートに対する回答

ースに植樹され、後年桜の名所として市民等に「春の金葛の桜」として位置づけられれば良いと思います。

市に負担ばかりさせるのではなく、基金を募り 1 口、〇〇〇円として、基金を集めるのも一つの方法かと思います。

桐生市の将来の宝として、ぜひとも実現に向けて取り組んでいただければと思います。

(回答)桐生市にはたくさんのハイキングコースやトレッキングコースが設定されています。山女などハイカーが増加している中で、桐生の特性を活かしたコースづくりの必要性を考えております。

○介護保険について。

(回答)高齢化が著しい桐生市において、介護の問題は大変重要なものと考えています。国の動向を注視しながら、取り組んでいただきたいと考えます。

○議会まではなかなか行けませんが、身近に議会がある!!と感じました。新しく若々しいやる気のある議員さんに期待致します。(皆さん、そんな感じがします)

(回答)ありがとうございます。市議会議員はどの議員よりも市民の身近にあるものと考えます。今後も市民意見が反映できるよう頑張ります。

○真摯に対応していて大変良いと思いました。大変参考になりました。

(回答)ありがとうございます。今後も市民要望を聞きながら、議会報告会の完成形を目指していきます。

○①今回の議会報告会の実施時間が 18 時というのは早すぎます。せめて 18 時 30 分や 19 時からでも遅くないと思います。あまり早い時間の開始ですと、仕事をしている人は間に合わなくなってしまいます。

②旧桐生市内でも早期にデマンドバスを導入すべきです。交通の足がないために大変な思いをしてでも高齢者は無理して運転しております。これでは交通事故を起こしてしまいます。そのようなことをなくすためにもデマンドバスや乗り合いタクシーを導入すべきです。

③おりひめバスはいつも乗客が少なく空気を運んでいるような状況です。財政

第8回議会報告会・意見交換会アンケートに対する回答

的にも赤字ですし廃止の方向で検討すべきです。

④桐生では雇用の場が少ないので雇用の機会として市で雇用対策事業をもっと取り入れるべきです。予算の都合もありますが市民に働く機会を与えていただけたらと思います。

⑤みどり市との合併が一向に進んでいないのですね。既に全国で行われた平成の大合併から何年も経過しており合併の機運がなくなってきております。機運がなくなり過去のものになってきておりますがここは議論を盛り上げて合併のお話を進めていただきたいと思います。

⑥桐生市では独居高齢者が多いですが孤独死を防ぐ対策はあるのですか。民生委員だけでは完全ではないと思いますが何か良い対策が必要だと思います。

⑦わたらせ渓谷鐵道は赤字続きで多額の税金を投入するのはそろそろ考えるべきです。精神論だけではもはや難しいと思います。

⑧夜間議会を開催したらどうでしょうか。税金を使うことになってしまいますが昼間、仕事を持っている人も傍聴することが可能です。毎回でなくとも年に1～2回でもよいと思います。

⑨市営住宅を一人でも入居可能にはできないのでしょうか。

⑩北関東道の藪塚インターまでの早道のアクセス道路を考えていただきたいと思います。

(回答)①時間帯については毎回協議を行っていますが、現在様々な時間帯をテストする中で方向性を決めていきます。

②おりひめバスだけでは対応が充分ではないので、検討の余地があると考えております。

③デマンドバスが新里で導入され、黒保根でも試行運転が開始されました。推移をみて協議していきます。

④市外流失者の多くや若者の中にそのことを危惧している方が多いので、重点的に対応すべきと考えます。

⑤桐生市議会でも新たに地域政策調査特別委員会を設置し、合併を協議していく予定です。

⑥民生児童委員の皆様には献身的に努力をいただいておりますが、街や、地域ぐるみで守っていくシステムづくりが必要と考えます。

⑦このことは先述申し上げた地域政策調査特別委員会で協議していきます。

第 8 回議会報告会・意見交換会アンケートに対する回答

⑧今のところ夜間議会を開催するつもりはありません。開かれた議会を目指しインターネット中継やホームページの充実に努めていきます。

⑨現在協議を行っているところです。

⑩太田市との調整も必要な問題なので、協調して進めて行くべきと考えます。

○大変勉強になりました。

太田市も 10 月に報告会を予定しております。引き続き意見交換も含め、ご指導頂けますようお願い致します。

(回答)ありがとうございます。共に市政発展のために努力してまいりましょう。

○①議員の皆さんの努力している思いが伝わってきました。

②トップのまちの活性化を図る強いリーダーシップにより、政策実現を生み出すことで、まちの活性化をはかる。

③職員のアイデアを引き出すきっかけを議員の方から誘導していく。

④議員が勉強していかないと思いました。市民の方からしっかりとジャッジされる時代だと感じました。ご苦労さまでした。大変参考になりました。

(回答)①ありがとうございます。今後も全力を傾注してまいります。

②市長の市政方針にも今年度や将来に向けての方向が出されており、議会も提言を含め注視していきます。

③市職員がまちの将来に向けてアイデアを出し合うことは大変重要だと考えておりますので、議会ができる対応を考えていきます。

④今後も市の発展や市民福祉の向上のために努力していきます。

○山林の多い市、老人が多くなる市、昔（サントリー？）水がよい事より誘致ができそうだったと聞いたことがある。このような面から企業誘致は動いているのか。

議員定数の削減は考えていますか。

(回答)水に関するものも含め、現在企業誘致に取り組んでいるところです。

市議会では、前回 31 名の議員を 22 名に定数削減した所です。大きな効果が出ているものと考えています。